



〈主催〉 沖縄県
〈主管〉 沖縄県平和祈念資料館



令和6年度

(ウムイ)

平和への思い

発信・交流・継承事業

参加学生募集

11/17 日 - 24 日

別途事前学習を実施。詳細は裏面をチェック！

沖縄・長崎・広島・韓国・台湾・
ベトナム・カンボジアの学生たちが集い
平和について共に考えます。
あなたも参加してみませんか？

SAY
PEACE.



Hope for Peace 2024

¥ 参加費・宿泊費無料

沖縄県内の視察・学生交流

詳細は裏面





事業目的

悲惨な戦争体験などを有する地域の学生同士が、平和学習を通して交流し、互いに理解を深める。



令和5年度の事業の様子をご覧ください。
(YouTube動画)

事業内容

- ① それぞれの地域で学習テーマに沿って事前学習を実施する
- ② 参加者は発表資料を作成する
- ③ 沖縄県内での宿泊学習（共同学習）に参加する
- ④ 学習の成果をシンポジウムで発信する
- ⑤ 使用言語は日本語 必要に応じて通訳を配置

応募条件および人数

- ① 沖縄にある大学に通う大学生及び大学院生 5名
- ② 事前学習を含む全日程に参加可能な者
- ③ 沖縄の代表として学習に積極的に取り組み、国籍や文化の異なる仲間と協働できる者

備考

- 各地域にはそれぞれ指導者が配置され、参加者のサポートおよび資料作成指導などを行う。
- 参加者は書類（応募フォーム）、面接等にて選考予定。
- 共同学習にかかる費用（宿泊費・交通費・朝食・夕食・施設入場料等）は、事業主催者が負担する。

学習テーマ

沖縄	沖縄戦
長崎	長崎県における原爆投下
広島	広島県における原爆投下
カンボジア	ポル・ポト政権下の大虐殺
ベトナム	ベトナム戦争
台湾	2.28事件
韓国	濟州島4.3事件

各地域の参加者は上記の学習テーマについて、以下の点を踏まえた発表資料を作成する。

- 歴史的な事実が起きた背景
- そこから得られる教訓
- 平和な社会の創造・維持のため継承すべきこと など

スケジュール

1. 事前学習

期間 指導者と参加者が調整の上、各地域で実施

概要 ①プレゼン資料の作成
左下「学習テーマ」参照、日本語か英語で作成、15分以内

②オンライン全体研修への参加
日時：2024年10月26日（土）14:00～17:00（日本時間）
内容：参加者の自己紹介とそれぞれの地域の紹介

2. 共同学習

期間 11/17(日)～11/24(日) 移動日含む

概要 ①各地域からの発表、ディスカッション
②沖縄県内の視察
③シンポジウム（成果発表会）の実施

共同学習スケジュール（予定）

	午前	午後
11/17(日)	県外・海外参加者沖縄入り	
11/18(月)	オリエンテーション 開講式	チームビルディング ワークショップ
11/19(火)	参加学生による発表	視察：沖縄県平和祈念資料館、平和の礎
11/20(水)	視察：首里城、嘉数高台公園	沖縄の青年と交流
11/21(木)	視察：沖縄市ゲート通り	過去参加者とのオンライン交流会
11/22(金)	ディスカッション	シンポジウム準備
11/23(土)	リハーサル	シンポジウム・閉講式
11/24(日)	参加者解散（海外・県外参加者 離沖）	

宿泊先及び食事

- 宿舎は那覇市内のホテル（シングルルーム／朝食付き）
- 昼食は研修日程の都合上、事務局にて弁当などを手配
- 夕食については、事務局から定額の費用を参加者に渡すので各自で夕食をとる

その他

共同学習期間が大学の後学期中であるため、必要に応じて沖縄県より大学側へ当該学生が事業に参加している証明書類を发出することが可能である。

